

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	守谷生まれの食品推進事業	担当課	経済課	
総合計画	政策	活力にあふれるまち	計画期間	平成27年度～
	施策	集客資源の創出と充実	種別	任意的事務
	基本事業	積極的な地域資源の創出と情報提供	市民協働	
予算科目コード	01-070102-12 単独	根拠法令・条例等	・守谷市いただきます条例 ・守谷生まれの食品推進協議会設置要綱	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
平成27年度に制定された「守谷市いただきます条例」に基づき、食のまちづくりの推進に関する施策を推進するため、守谷生まれの食品推進協議会が発足した。	食のまちづくり施策として、安全で安心な食品の生産や供給、地産地消と食育を推進するため、市民、生産者、事業者等の委員で構成された守谷生まれの食品推進協議会で、食に関する施策や推進を行う方法等について検討を行う。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
食をとおして家庭や地域の絆を築き、守谷の新たな魅力を発信、地産地消を推進し、食に関する産業の発展と健康で豊かな市民生活の実現を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
市内の見所等、守谷の魅力をより多くの人に知ってもらう。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
守谷生まれの登録事業者数が少ないため、更なるPRが必要である。また、登録事業者の周知や守谷生まれの食品についてPRが十分ではないため、検討が必要である。	令和元年8月 PR用品の作成について協議会で検討 令和2年 2月 来年度のPR方法について協議会で検討
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
今後のPR方法について、協議会で検討する。	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

R02年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（R03年度の振り返り）	
R02年度の評価（課題）	R03年度を取組（評価、課題への対応）
登録店舗に対しては「守谷生まれのステッカー」及び「守谷生まれのミニのぼり旗」を配付し、市内小学生に対して「守谷生まれのロゴマークシール」と小学1年生に「守谷生まれの食品PR用クリアファイル」を配付したが、地産地消と食育を推進するために、さらなるPRに向けた施策等の検討が必要である。	令和3年4月から、広報もりや毎月10月号において守谷生まれの食品登録事業者の紹介記事を連載するとともに、市ホームページでは取材時のインタビュー動画も公開した。また、11月に開催した第12回守谷生まれの食品推進協議会で、守谷駅西口駅前広場で開催している「ふるさ都市もりや朝市」に登録事業者が出店しPRできないか検討し、実施に向けた準備を進めた。（新型コロナウイルス感染症の影響で、実施は令和4年4月となった）

評価（指標の推移、今後の方向性）							
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	目標値（R03）
食のまちづくりの推進に関する施策数（施策）	0.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）							
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	毎月広報もりやで守谷生まれの食品登録事業者をPRしたことなどから、新たに4店舗登録事業者が増えた。また、「ふるさ都市もりや朝市」に登録事業者が出店する企画も令和4年4月から実施開始したことから、守谷生まれの食品推進事業の知名度もさらに高められると思われ、今後も登録事業者の増加が予想される。						
今後の事業の方向性（→その理由）							
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 維持	<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	引き続き小学生向けの啓発用品の配付とともに、広報もりやへの掲載や「ふるさ都市もりや朝市」への登録事業者出店を進めるために、事業PRに努める。					

コストの推移						
項目	R01年度決算	R02年度決算	R03年度決算	R04年度予算	R05年度見込	
事業費	計	1,068	261	160	220	220
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,068	261	160	220	220
正職員人工数（時間数）	241.00	27.00	148.00	0.00	0.00	
正職員人件費	989	109	573	0	0	
トータルコスト	2,057	370	733	220	220	